

2023年度のスクールバス運行体制（川越便運休）について

飯能便の運行ルート上にある JR 八高線阿須ガード高架（以下阿須ガード）が拡幅工事に伴い、工事期間中の通行止めが予定されています

阿須ガードの通行止め期間中、飯能便は迂回経路によるルート変更が余儀なくされ、飯能便も含め、元加治便や金子便の運行ルートにおいても、一般車両などの迂回経路利用者により大規模な渋滞による所要時間の増加も予想されています。

そのため、現在の運行可能車両台数の状況から、学生の通学に支障が出ないよう、大学までの所要時間が短く、利用者が多い元加治便の増便や発着主要駅の見直しなどの対応を検討せざるを得ない状況となっております。

また、上記事情の他、燃料費高騰などの現下の取り巻く環境の変化などもあり、大学として検討しました結果、今後も安定的に無料スクールバスの運行を維持していくため、引き続き、2023年度も川越便を運休とさせていただき結論に至りました。

コロナ禍により運休が続いておりました川越便の再開を待ち望んでいた在学生及び入学予定の新入生の皆様には、ご不便、ご迷惑をお掛けすることになりますが、2023年度の川越便運休につきまして、何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

〈阿須ガード拡幅工事期間〉

埼玉県飯能県土整備事務所より「2023年度（令和5年度）夏以降の工事開始を目指し、工事期間は4年間を予定しているが、現時点では通行止めの開始時期は未定である。なお、通行止め期間の短縮を検討している。」との連絡を受けています。

【2023年度スクールバス運行体制】

- (1) 川越便は運休とし、当面、元加治便・飯能便・金子便の3ルートでの運行体制とします。
- (2) 川越便の運休に伴い、特に JR 八高線や JR 川越線を利用する学生のみなさんの振替輸送の強化として、金子便を増便しての対応を予定しています。
- (3) 阿須ガード拡幅工事による飯能便運行ルート上の通行止めを見据え、工事期間前での迂回経路による新たな飯能便運行ルートの試走を予定しております。
- (4) 阿須ガード拡幅工事開始による周辺道路状況によっては、スクールバスの発着主要駅の見直しも検討する予定です。

以上